

習志野市青少年訪問団が 姉妹都市タスカルーサを訪れました

習志野市青少年海外派遣事業として、7月20日(土)から8月2日(金)まで、姉妹都市タスカルーサ市に高校生20名と引率3名が派遣されました。タスカルーサやその周辺について学び、5月に習志野市を訪問した高校生

たちと再会して交流を深め、彼らの支援で地域の方々と交流してきました。それらを通じて異文化を理解し、日本を外から見る経験をし、将来に向けて視野を広げるなど、派遣生たちはさまざまな貴重な体験をしてきました。

